

# ～現役医師が語る～ 「いのちの授業」

「臓器移植」という言葉を聞いて、皆さんはどんなイメージを思い浮かべるでしょうか？

自分が死ぬことや大切なご家族が亡くなることなんて想像したくもありませんが、命について考えることは、命を大切に想うきっかけになるのではないかと…と思っています。(ブログ「医心」より)

フジテレビ系ドラマ『コード・ブルー-ドクターヘリ救急救命-』で、医療監修にも携わった現役女性医師である立石実先生と、移植医療から「いのちの大切さ」を一緒に考えてみませんか？

生徒・保護者・教職員の皆様、ぜひご参加ください。

日時 2018年6月9日(土)  
14:30～15:30 (14:00開場)  
場所 北棟1階 多目的室

立石 実 Minori Tateishi

聖隷浜松病院 心臓血管外科 医長

1975年長崎県生まれ。2000年熊本大学医学部卒業

同年東京女子医科大学日本心臓血圧研究所心臓血管外科入局。中野佼成病院、聖隷浜松病院、富山県立中央病院、京都府立医科大学、東京女子医科大学。2018年1月～現職。

専門医資格：心臓血管外科専門医、外科専門医、循環器専門医。

著書：こどもの心臓病と手術

関連ブログ：<http://www.qlifepro.com/ishin/speaker/minori-tateishi/>

